

2005年11月25日
キッコーマン株式会社

キッコーマンの焼酎事業等のサッポロビールへの譲渡について

キッコーマン株式会社は、本日開催の臨時取締役会において、サッポロビール株式会社へ焼酎事業等を譲渡することを決議し、基本合意を締結するに至りましたのでお知らせいたします。

なお、当社は引き続き酒類事業において、みりん、ワイン等の製造・販売に注力してまいります。

記

1. 合意内容

(1) 譲渡対象となる事業

キッコーマン株式会社は、以下の焼酎事業等をサッポロビール株式会社へ譲渡いたします。

- ・焼酎（甲類、乙類）
- ・合成清酒
- ・リキュール類
- ・スピリッツ類原料アルコール

譲渡対象には、対象事業の製造ノウハウ、現在使用している商品ブランドなどが含まれます。但し、マンジョウ（万上）ブランドは、本譲渡の対象とはいたしません。

(2) 譲渡対象となる製造拠点

キッコーマン株式会社 酒造工場 尾島製造部（所在地：群馬県太田市世良田町）の敷地、建物、製造設備（*1）をサッポロビール株式会社へ譲渡いたします。

（*1）焼酎、合成清酒、リキュール類、スピリッツ類原料アルコールの製造設備

(3) 譲渡対象となる商品

譲渡対象事業に含まれる、全ての商品。

(4) 対象部門の従業員の取り扱いについて

譲渡対象となる尾島製造部の従業員は、サッポロビール株式会社に転籍いたします。

2. 目的

キッコーマン株式会社は、現在の経済環境の中において、更に躍進を図るべく、事業の選択と集中を進め、海外市場の深耕と開拓を図ると同時に、国内においては、しょうゆ関連調味料の育成のために経営資源を集中してまいりました。また、新規事業領域として紀文グループとの業務・資本提携を進めるなど、積極的に事業の入れ替えを行ってまいりました。

今回、サッポロビール株式会社に焼酎事業等を譲渡する目的も、当社の事業構造を変革し、より強固な経営基盤をつくることにあります。

3. 日程

2005年11月25日 基本合意

2005年12月下旬 正式契約(予定)

2006年4月1日 キッコーマン(株)の焼酎事業等をサッポロビール(株)へ譲渡(予定)

なお、2006年3月31日までは、現状通り、キッコーマン株式会社が当該商品の製造、販売を行います。

4. 譲渡対象事業の概要

売上高(2005年3月期)	約93億円
総資産(2005年3月期)	約72億円
従業員数(尾島製造部)(2005年11月25日現在)	40人(パート・嘱託含む)

5. 直近事業年度における当事会社の概要

(1)商号	キッコーマン株式会社	サッポロビール株式会社
(2)事業内容	食料品等の製造・販売・卸売等	ビール・発泡酒・その他の酒類の製造・販売、輸入ビール・ワイン・洋酒の販売、他
(3)設立	1917年12月7日	2003年7月1日
(4)本社所在地	千葉県野田市野田250	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号 恵比寿ガーデンプレイス内
(5)代表者	代表取締役会長 CEO 茂木友三郎	代表取締役社長 福永勝
(6)資本金	11,599百万円	10,000百万円
(7)決算期	3月	12月

6. 業績に与える影響

2006年3月期の連結業績への影響はありません。

2007年3月期以降の連結業績への影響は、現時点では未定です。

以上